

「ブルースト」？ なんか敷居が高そう！と思われそうだが、ここで断言。「高くない！」これは、ポーランド人将校の著者が、ソ連の収容所で同じ捕虜たちに向けて行った『失われた時を求めて』の講義録。言ってみれば門外漢の彼が、作品への愛を余すところなく語るのを聞くうちに、『失われた～』が読みたくて堪らなくなる。まずは楽しんで、その後、講義の背景について考えてほしい。

(政治／歴史)

三辺律子 翻訳者



はじめての
海外文学
Vol.4

推薦者

三辺律子さん

翻訳者

訳書『世界を7で数えたら』（ホリー・ゴールドバーグ・スローン、小学館）、『ぼくが死んだ日』（キャンデス・フレミング、東京創元社）、『まだなにかある』（パトリック・ネス、辰巳出版）、『龍のすむ家』（クリス・ダレーシー、竹書房）などなど。「はじめて」の方にもぴったりだと思うので、読んでみてください！



「収容所のブルースト」
ジョゼフ・チャプスキ 著
岩津航 訳
共和国

「ブルースト」？ なんか敷居が高そう！と思われそうだが、ここで断言。「高くない！」これは、ポーランド人将校の著者が、ソ連の収容所で同じ捕虜たちに向けて行った『失われた時を求めて』の講義録。言ってみれば門外漢の彼が、作品への愛を余すところなく語るのを聞くうちに、『失われた～』が読みたくて堪らなくなる。まずは楽しんで、その後、講義の背景について考えてほしい。

(政治／歴史)

三辺律子 翻訳者



はじめての
海外文学
Vol.4

推薦者

三辺律子さん

翻訳者

訳書『世界を7で数えたら』（ホリー・ゴールドバーグ・スローン、小学館）、『ぼくが死んだ日』（キャンデス・フレミング、東京創元社）、『まだなにかある』（パトリック・ネス、辰巳出版）、『龍のすむ家』（クリス・ダレーシー、竹書房）などなど。「はじめて」の方にもぴったりだと思うので、読んでみてください！



「収容所のブルースト」
ジョゼフ・チャプスキ 著
岩津航 訳
共和国

「ブルースト」？ なんか敷居が高そう！と思われそうだが、ここで断言。「高くない！」これは、ポーランド人将校の著者が、ソ連の収容所で同じ捕虜たちに向けて行った『失われた時を求めて』の講義録。言ってみれば門外漢の彼が、作品への愛を余すところなく語るのを聞くうちに、『失われた～』が読みたくて堪らなくなる。まずは楽しんで、その後、講義の背景について考えてほしい。

(政治／歴史)

三辺律子 翻訳者



はじめての
海外文学
Vol.4

推薦者

三辺律子さん

翻訳者

訳書『世界を7で数えたら』（ホリー・ゴールドバーグ・スローン、小学館）、『ぼくが死んだ日』（キャンデス・フレミング、東京創元社）、『まだなにかある』（パトリック・ネス、辰巳出版）、『龍のすむ家』（クリス・ダレーシー、竹書房）などなど。「はじめて」の方にもぴったりだと思うので、読んでみてください！



「収容所のブルースト」
ジョゼフ・チャプスキ 著
岩津航 訳
共和国

ファージョン作／アーディゾーニ挿絵という黄金の組み合わせで、ページを繰れば心から温かくなれる一冊。ファージョン作品お初の方は、この短い物語をスタートにぜひほかの本も！ 月曜日、貧しいマローンおばさんのもとに弱ったスズメがやってきた。火曜日は猫、水曜日はキツネの母子、木曜にはロバ、金曜には熊。わずかな食べものをみんなに分けたおばさんを待っていたのは？

(動物／ファンタジー／博愛)

島村浩子



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

島村浩子さん

おもな訳書：『ワニの町へ来たスパイ』（ジャナ・デリオン、東京創元社）、『ジョージと秘密のメリッサ』（アレックス・ジーン、偕成社）、『ペナンブラ氏の24時間書店』（ロビン・スローン、東京創元社）。子ども時代にはじめて自分で選んで夢中になった海外作品：『ナルニア国ものがたり』シリーズ。ブログ（趣味は読書？）をゆるゆる更新中。

「マローンおばさん」
エリナー・ファージョン 著
阿部公子・茨木啓子 訳
こぐま社

ファージョン作／アーディゾーニ挿絵という黄金の組み合わせで、ページを繰れば心から温かくなれる一冊。ファージョン作品お初の方は、この短い物語をスタートにぜひほかの本も！ 月曜日、貧しいマローンおばさんのもとに弱ったスズメがやってきた。火曜日は猫、水曜日はキツネの母子、木曜にはロバ、金曜には熊。わずかな食べものをみんなに分けたおばさんを待っていたのは？

(動物／ファンタジー／博愛)

島村浩子



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

島村浩子さん

おもな訳書：『ワニの町へ来たスパイ』（ジャナ・デリオン、東京創元社）、『ジョージと秘密のメリッサ』（アレックス・ジーン、偕成社）、『ペナンブラ氏の24時間書店』（ロビン・スローン、東京創元社）。子ども時代にはじめて自分で選んで夢中になった海外作品：『ナルニア国ものがたり』シリーズ。ブログ（趣味は読書？）をゆるゆる更新中。

「マローンおばさん」
エリナー・ファージョン 著
阿部公子・茨木啓子 訳
こぐま社

ファージョン作／アーディゾーニ挿絵という黄金の組み合わせで、ページを繰れば心から温かくなれる一冊。ファージョン作品お初の方は、この短い物語をスタートにぜひほかの本も！ 月曜日、貧しいマローンおばさんのもとに弱ったスズメがやってきた。火曜日は猫、水曜日はキツネの母子、木曜にはロバ、金曜には熊。わずかな食べものをみんなに分けたおばさんを待っていたのは？

(動物／ファンタジー／博愛)

島村浩子



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

島村浩子さん

おもな訳書：『ワニの町へ来たスパイ』（ジャナ・デリオン、東京創元社）、『ジョージと秘密のメリッサ』（アレックス・ジーン、偕成社）、『ペナンブラ氏の24時間書店』（ロビン・スローン、東京創元社）。子ども時代にはじめて自分で選んで夢中になった海外作品：『ナルニア国ものがたり』シリーズ。ブログ（趣味は読書？）をゆるゆる更新中。

「マローンおばさん」
エリナー・ファージョン 著
阿部公子・茨木啓子 訳
こぐま社

南米の貧しい少年がジャングルの奥地でサッカーの師と出会い、やがてワールドカップの決勝を戦う名キーパーになる……。成長物語で、社会派ドラマで、ファンタジーでもあって、サッカーファンじゃなくても楽しめる奥深いおもしろさに満ちています。ラストのシンプルな感動は、まさに最高にしびれる試合を見たときのよう！

(サッカー／ファンタジー／YA)

中村久里子 翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

中村久里子さん

翻訳者

主な訳書は『国を救った数学少女』『天国に行きたかったヒットマン』（いずれもヨナス・ヨナソン、西村書店）、『カシュガルの道』（スザンヌ・ジョインソン、西村書店）。サッカーはクロアチア代表のファンです。やまねこ翻訳クラブ会員。

「キーパー」
マル・ビート 著
池央耿 訳
評論社

南米の貧しい少年がジャングルの奥地でサッカーの師と出会い、やがてワールドカップの決勝を戦う名キーパーになる……。成長物語で、社会派ドラマで、ファンタジーでもあって、サッカーファンじゃなくても楽しめる奥深いおもしろさに満ちています。ラストのシンプルな感動は、まさに最高にしびれる試合を見たときのよう！

(サッカー／ファンタジー／YA)

中村久里子 翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

中村久里子さん

翻訳者

主な訳書は『国を救った数学少女』『天国に行きたかったヒットマン』（いずれもヨナス・ヨナソン、西村書店）、『カシュガルの道』（スザンヌ・ジョインソン、西村書店）。サッカーはクロアチア代表のファンです。やまねこ翻訳クラブ会員。

「キーパー」
マル・ビート 著
池央耿 訳
評論社

南米の貧しい少年がジャングルの奥地でサッカーの師と出会い、やがてワールドカップの決勝を戦う名キーパーになる……。成長物語で、社会派ドラマで、ファンタジーでもあって、サッカーファンじゃなくても楽しめる奥深いおもしろさに満ちています。ラストのシンプルな感動は、まさに最高にしびれる試合を見たときのよう！

(サッカー／ファンタジー／YA)

中村久里子 翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

中村久里子さん

翻訳者

主な訳書は『国を救った数学少女』『天国に行きたかったヒットマン』（いずれもヨナス・ヨナソン、西村書店）、『カシュガルの道』（スザンヌ・ジョインソン、西村書店）。サッカーはクロアチア代表のファンです。やまねこ翻訳クラブ会員。

「キーパー」
マル・ビート 著
池央耿 訳
評論社

カルヴィーノはむろん大家だが、まるで21世紀になって書きはじめた新人作家の短篇集のように新鮮で、刺激に満ちている。モチーフは多岐にわたる。貧しい農夫のうちなる不条理、「荒地の男」の禅の公案のような会話、「ドルと年増の娼婦たち」の酒場にかけつける娼婦たちの描写の豪勢さ、「海に機雷を仕掛けたのは誰？」の祝祭的情景——機雷が爆発した後、水面に浮かぶ魚に歓声をあげて群がる人々、貧民、子供、修道女、老人、スカートの女たち。小説の祝祭。
(イタリア文学／現代文学)

西崎憲 翻訳者、作家、アンソロジスト



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

西崎憲さん

翻訳者、作家、アンソロジスト

電子書籍レーベル〈惑星と口笛ボックス〉主宰。『郵便局と蛇』（A・E・コッパード、筑摩書房）、『ヘミングウェイ短篇集』（筑摩書房）、『短篇小説日和 英国異色傑作選』（筑摩書房）、『第二の銃声』（アントニー・パークリー、東京創元社）など。

「最後に鴉がやってくる」
イタロ・カルヴィーノ 著
関口英子 訳
国書刊行会

カルヴィーノはむろん大家だが、まるで21世紀になって書きはじめた新人作家の短篇集のように新鮮で、刺激に満ちている。モチーフは多岐にわたる。貧しい農夫のうちなる不条理、「荒地の男」の禅の公案のような会話、「ドルと年増の娼婦たち」の酒場にかけつける娼婦たちの描写の豪勢さ、「海に機雷を仕掛けたのは誰？」の祝祭的情景——機雷が爆発した後、水面に浮かぶ魚に歓声をあげて群がる人々、貧民、子供、修道女、老人、スカートの女たち。小説の祝祭。
(イタリア文学／現代文学)

西崎憲 翻訳者、作家、アンソロジスト



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

西崎憲さん

翻訳者、作家、アンソロジスト

電子書籍レーベル〈惑星と口笛ボックス〉主宰。『郵便局と蛇』（A・E・コッパード、筑摩書房）、『ヘミングウェイ短篇集』（筑摩書房）、『短篇小説日和 英国異色傑作選』（筑摩書房）、『第二の銃声』（アントニー・パークリー、東京創元社）など。

「最後に鴉がやってくる」
イタロ・カルヴィーノ 著
関口英子 訳
国書刊行会

カルヴィーノはむろん大家だが、まるで21世紀になって書きはじめた新人作家の短篇集のように新鮮で、刺激に満ちている。モチーフは多岐にわたる。貧しい農夫のうちなる不条理、「荒地の男」の禅の公案のような会話、「ドルと年増の娼婦たち」の酒場にかけつける娼婦たちの描写の豪勢さ、「海に機雷を仕掛けたのは誰？」の祝祭的情景——機雷が爆発した後、水面に浮かぶ魚に歓声をあげて群がる人々、貧民、子供、修道女、老人、スカートの女たち。小説の祝祭。
(イタリア文学／現代文学)

西崎憲 翻訳者、作家、アンソロジスト



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

西崎憲さん

翻訳者、作家、アンソロジスト

電子書籍レーベル〈惑星と口笛ボックス〉主宰。『郵便局と蛇』（A・E・コッパード、筑摩書房）、『ヘミングウェイ短篇集』（筑摩書房）、『短篇小説日和 英国異色傑作選』（筑摩書房）、『第二の銃声』（アントニー・パークリー、東京創元社）など。

「最後に鴉がやってくる」
イタロ・カルヴィーノ 著
関口英子 訳
国書刊行会

人名や地名が覚えられないから海外文学は苦手？ 本書の主人公フローラも同じ気持ちかも。記憶障害のため、自分の年齢(17歳)すら覚えておけない彼女が、大胆にもたったひとりで北極の島へ。そこで見いだす真実とは？ 数ページ前の出来事も忘れてしまう主人公の語りは不安と謎に満ちて、読者は心を揺さぶられつつ、応援せずにいられない！
(自立／記憶障害／北極)

古市真由美 フィンランド文学翻訳



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

古市真由美さん
フィンランド文学翻訳

訳書に『四人の交差点』(トンミ・キンヌネン、新潮社)、『処刑の丘』(ティモ・サンドベリ、東京創元社)、『暗やみの中のきらめき 点字をつかったルイ・ブライユ』(マイヤリーサ・ディークマン、汐文社)など。共著に『多文化に会うブックガイド』(読書工房)。自分自身の「はじめての海外文学」は、子どもだった70年代に魂を射抜かれた「ムーミンパパ海へいく」(ムーミンなら何でもいいわけじゃない)。



「フローラ」
エミリー・バー 著
三辺律子 訳
小学館

人名や地名が覚えられないから海外文学は苦手？ 本書の主人公フローラも同じ気持ちかも。記憶障害のため、自分の年齢(17歳)すら覚えておけない彼女が、大胆にもたったひとりで北極の島へ。そこで見いだす真実とは？ 数ページ前の出来事も忘れてしまう主人公の語りは不安と謎に満ちて、読者は心を揺さぶられつつ、応援せずにいられない！
(自立／記憶障害／北極)

古市真由美 フィンランド文学翻訳



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

古市真由美さん
フィンランド文学翻訳

訳書に『四人の交差点』(トンミ・キンヌネン、新潮社)、『処刑の丘』(ティモ・サンドベリ、東京創元社)、『暗やみの中のきらめき 点字をつかったルイ・ブライユ』(マイヤリーサ・ディークマン、汐文社)など。共著に『多文化に会うブックガイド』(読書工房)。自分自身の「はじめての海外文学」は、子どもだった70年代に魂を射抜かれた「ムーミンパパ海へいく」(ムーミンなら何でもいいわけじゃない)。



「フローラ」
エミリー・バー 著
三辺律子 訳
小学館

人名や地名が覚えられないから海外文学は苦手？ 本書の主人公フローラも同じ気持ちかも。記憶障害のため、自分の年齢(17歳)すら覚えておけない彼女が、大胆にもたったひとりで北極の島へ。そこで見いだす真実とは？ 数ページ前の出来事も忘れてしまう主人公の語りは不安と謎に満ちて、読者は心を揺さぶられつつ、応援せずにいられない！
(自立／記憶障害／北極)

古市真由美 フィンランド文学翻訳



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

古市真由美さん
フィンランド文学翻訳

訳書に『四人の交差点』(トンミ・キンヌネン、新潮社)、『処刑の丘』(ティモ・サンドベリ、東京創元社)、『暗やみの中のきらめき 点字をつかったルイ・ブライユ』(マイヤリーサ・ディークマン、汐文社)など。共著に『多文化に会うブックガイド』(読書工房)。自分自身の「はじめての海外文学」は、子どもだった70年代に魂を射抜かれた「ムーミンパパ海へいく」(ムーミンなら何でもいいわけじゃない)。



「フローラ」
エミリー・バー 著
三辺律子 訳
小学館

「Monster」が登場する作品を集めた刺激的なアンソロジー。無名作家から有名作家まで、腕によりをかけて創り出したMonsterの数々。アメリカで生きる人々の「寂しさ」の本質が垣間見える。でもそれはここにいる私とも繋がっている。

(文学／ファンタジー／ミステリー)

古屋美登里 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

古屋美登里さん

翻訳家

著書に「BURRN!」に24年間連載している書評をまとめた『雑な読書』『楽な読書』（シンコーミュージック）がある。訳書は『海を照らす光』（M・L・ステッドマン、早川書房）、『双眼鏡からの眺め』（イーディス・パールマン、早川書房）、『ぼくには数字が風景に見える』（ダニエル・タメット、講談社）、『帰還兵はなぜ自殺するのか』『兵士は戦場で何を見たのか』（いずれもデイヴィッド・フィンケル、亜紀書房）、アイアマンガー三部作『堆塵館』『穢れの町』『肺都』（いずれもエドワード・ケアリー、東京創元社）ほか多数。倉橋由美子復刊推進委員会会長。

「Monster」 現代アメリカ傑作短篇集
B・J・ホラーズ 編
古屋美登里 訳
白水社

「Monster」が登場する作品を集めた刺激的なアンソロジー。無名作家から有名作家まで、腕によりをかけて創り出したMonsterの数々。アメリカで生きる人々の「寂しさ」の本質が垣間見える。でもそれはここにいる私とも繋がっている。

(文学／ファンタジー／ミステリー)

古屋美登里 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

古屋美登里さん

翻訳家

著書に「BURRN!」に24年間連載している書評をまとめた『雑な読書』『楽な読書』（シンコーミュージック）がある。訳書は『海を照らす光』（M・L・ステッドマン、早川書房）、『双眼鏡からの眺め』（イーディス・パールマン、早川書房）、『ぼくには数字が風景に見える』（ダニエル・タメット、講談社）、『帰還兵はなぜ自殺するのか』『兵士は戦場で何を見たのか』（いずれもデイヴィッド・フィンケル、亜紀書房）、アイアマンガー三部作『堆塵館』『穢れの町』『肺都』（いずれもエドワード・ケアリー、東京創元社）ほか多数。倉橋由美子復刊推進委員会会長。

「Monster」 現代アメリカ傑作短篇集
B・J・ホラーズ 編
古屋美登里 訳
白水社

「Monster」が登場する作品を集めた刺激的なアンソロジー。無名作家から有名作家まで、腕によりをかけて創り出したMonsterの数々。アメリカで生きる人々の「寂しさ」の本質が垣間見える。でもそれはここにいる私とも繋がっている。

(文学／ファンタジー／ミステリー)

古屋美登里 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

古屋美登里さん

翻訳家

著書に「BURRN!」に24年間連載している書評をまとめた『雑な読書』『楽な読書』（シンコーミュージック）がある。訳書は『海を照らす光』（M・L・ステッドマン、早川書房）、『双眼鏡からの眺め』（イーディス・パールマン、早川書房）、『ぼくには数字が風景に見える』（ダニエル・タメット、講談社）、『帰還兵はなぜ自殺するのか』『兵士は戦場で何を見たのか』（いずれもデイヴィッド・フィンケル、亜紀書房）、アイアマンガー三部作『堆塵館』『穢れの町』『肺都』（いずれもエドワード・ケアリー、東京創元社）ほか多数。倉橋由美子復刊推進委員会会長。

「Monster」 現代アメリカ傑作短篇集
B・J・ホラーズ 編
古屋美登里 訳
白水社

詩人ヒメネスのまなざしはいつも優しく、ろばのプラテロへの愛情であふれている。黄昏時のような寂しさが全編を貫いているのに温かい。子どものかいだ土の匂いがしてくる。百年前の詩人のみずみずしい言葉。仕事に疲れたら手に取って。心がほんわりするから。長新太の描くプラテロが、可憐で、頑固で、健気。

(散文／スペイン／ロバ／田舎／紀行)

前沢明枝 英米児童文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

前沢明枝さん

英米児童文学翻訳家

日本国際児童図書評議会(JBBY) 理事。著書に「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット(福音館書店)。2018年夏は、そのガネットさん(94歳)が来日、暑くて熱い夏でした。11月には拙訳書『野生のロボット』(ピーター・ブラウン・著/福音館書店)刊行予定。「はじめての海外文学」にぴったりの1冊です。大人も子供も、どうぞ。

「プラテロとわたし」
J. R. ヒメネス 著
伊藤武好・伊藤百合子 訳
理論社

詩人ヒメネスのまなざしはいつも優しく、ろばのプラテロへの愛情であふれている。黄昏時のような寂しさが全編を貫いているのに温かい。子どものかいだ土の匂いがしてくる。百年前の詩人のみずみずしい言葉。仕事に疲れたら手に取って。心がほんわりするから。長新太の描くプラテロが、可憐で、頑固で、健気。

(散文／スペイン／ロバ／田舎／紀行)

前沢明枝 英米児童文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

前沢明枝さん

英米児童文学翻訳家

日本国際児童図書評議会(JBBY) 理事。著書に「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット(福音館書店)。2018年夏は、そのガネットさん(94歳)が来日、暑くて熱い夏でした。11月には拙訳書『野生のロボット』(ピーター・ブラウン・著/福音館書店)刊行予定。「はじめての海外文学」にぴったりの1冊です。大人も子供も、どうぞ。

「プラテロとわたし」
J. R. ヒメネス 著
伊藤武好・伊藤百合子 訳
理論社

詩人ヒメネスのまなざしはいつも優しく、ろばのプラテロへの愛情であふれている。黄昏時のような寂しさが全編を貫いているのに温かい。子どものかいだ土の匂いがしてくる。百年前の詩人のみずみずしい言葉。仕事に疲れたら手に取って。心がほんわりするから。長新太の描くプラテロが、可憐で、頑固で、健気。

(散文／スペイン／ロバ／田舎／紀行)

前沢明枝 英米児童文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

前沢明枝さん

英米児童文学翻訳家

日本国際児童図書評議会(JBBY) 理事。著書に「エルマーのぼうけん」をかいた女性 ルース・S・ガネット(福音館書店)。2018年夏は、そのガネットさん(94歳)が来日、暑くて熱い夏でした。11月には拙訳書『野生のロボット』(ピーター・ブラウン・著/福音館書店)刊行予定。「はじめての海外文学」にぴったりの1冊です。大人も子供も、どうぞ。

「プラテロとわたし」
J. R. ヒメネス 著
伊藤武好・伊藤百合子 訳
理論社